

page2023

アグファブースの見所

2023年1月17日

日本アグファ・ゲバルト株式会社

日本アグファ・ゲバルト株式会社（代表取締役社長 岡本 勝弘）は2月1日（水）から3日（金）までサンシャインコンベンションセンターTOKYOにて開催されるpage2023に出展します。（文化会館3階・展示ホールC、ブースNo.13）

2023 年は新型コロナウイルスの感染状況に落ち着きが見られるなかで、外出機会の増加にともなう対面型サービスの需要拡大のほか、インバウンド消費需要も期待される一方で、依然エネルギー、原材料価格の高止まりなど外部環境の動向が懸念される年になると考えられます。

印刷業界においても、経済の V 字回復という楽観的な見方はできず、いかにボトムラインを改善していくかが継続した課題となるでしょう。

アグファは、プリプレスを単なる製造の一部でなく、経営改革に大きな影響を与える工程と考え、環境対応プレート及び、新たに発表する製造工程のオートメーション化を推進するソリューションをご紹介します。

【主な出展製品】

AGFA Plate Solution

印刷業界において唯一3つの処理方式のCTPプレートを提供できるアグファでは、以下の製品の導入事例を交えてご紹介します。印刷会社の高い要求にお応えします。

AZURA アズーラ

アズーラは、信頼と実績の検版できるガム洗浄方式の現像レスプレートです。その独自の技術によってもたらされる水を絞った「速乾印刷」は印刷製造コストの削減から品質向上、また働き方改革の実現など様々なメリットをもたらします。小ロット、枚葉／輪転を問わず多くの印刷会社に最適です。

ADAMAS アダマス

アダマスは、アズーラのガム洗浄方式を受け継ぎながら、アグファ独自の新たなテクノロジーにより高耐刷・高生産を実現する全く新しい現像レスプレートです。品質安定とUV耐刷を両立したい印刷会社に最適です。

ECLIPSE エクリプス

エクリプスは、機上処理タイプでありながら、高い画像コントラストを実現し、目視での検版が可能である現像レスプレートです。機上処理方式の課題とされる印刷機の汚染も、塗布膜設計の最適化により最小限に抑えます。省スペース化、廃液液ゼロを求める印刷会社に最適です。

ENERGY ELITE エナジー・エリート

エナジー・エリートは、2層塗布構造技術により優れた耐薬品性能を持ち、バーニング処理を施すことなく高い耐刷性を持っています。湿し水、アルコール（代替品）とUVインキ、メタリックインキとの相性も良好です。超ロングラン、高耐刷を必要とする印刷会社に最適です。

ファクトリーオートメーションシステム

「省力化、省人化してコストダウンしたい」「生産性アップして売上を上げたい」「人的ミスを減らして品質価値を高めたい」など運用方法や設置スペースに応じてオーダーメイドで構築でき、プレート装填から出力後の搬送までを自動化します。

Expert Loader エキスパート・ローダー

一度に最大2,400版が搭載できるCTPパレットローディングシステム。今までのようにオペレーターによる頻繁な版の装填の必要がなく、無駄な労働力の排除、CTPの長時間無人運転から一人当たりの生産性を高めます。頻繁な版の装填の重労働は正や版の梱包の廃棄物減少という観点でも注目されている製品です。

Plate Transportation System プレート・トランスポーターション・システム

CTP出力後のプレートの版曲げから印刷機ごとの振り分けを自動化するシステム。これまで人を介していた作業を自動化することにより版キズや曲げミスなどの人為的ミスをなくします。

Robot Loader ロボット・ローダー

最新鋭のロボット技術を活用した自動化CTP。Avalon N8向けのカスタムソリューションでロボットプレートローダーによるプリプレス工程の自動化と効率化が実現します。

ソフトウェア

NEW APOGEE 13 アポジー13

ブリプレスのDXを推進するJDFベースブリプレスワークフローApogeeの最新バージョン13は、Adobe PDF Print Engine 6をはじめとする最新コアテクノロジーを搭載し、最新のDTP環境に対応します。さらに、Apogee 13では入稿から出力までをよりシームレスに進行できるよう、自動化機能やWebベース機能を強化しました。

2023年2月1日販売開始

オンプレミス型またはクラウド型のサブスクリプションで提供します。

NEW Apogee Automate アポジー・オートメート

Apogee Automateは、Apogeeのオプション機能であり、これまでのような高度なJDFインテグレーションを必要とせず、より身近に自動化ワークフローを構築できる新しい拡張機能です。Apogeeワークフローの直感的なUIを使用してワークフロー内で自動処理を実現させます。ファイル名やプリフライト、正規表現、自動変数、メタデータ、スクリプトなど、Apogee Automateは入稿したPDFの状態を自動検知し、印刷会社のルールに基づいたフロー分岐を実現されます。さらに、ホットチケット自動面付け機能と連携し、製品や印刷機の仕様にあわせた自動面付けフローも構築可能です。これまで人やデータに依存していた作業やミスを削減し、下版までの時間を短縮させます。

APOGEE CLOUD アポジー・クラウド

所有から利用に仕組みを変えた、業界初のクラウドワークフロー「アポジー・クラウド」。

ブリプレスワークフローのクラウド化によって従来必要であった専用サーバーが不要になり、初期投資を抑えられます。サブスクリプションによる常に最新バージョンのワークフローとサーバーOSを利用することで、高いセキュリティレベルを維持することが可能です。同様にセキュリティレベルの高いクラウドセンターに複数拠点のシステムを一元管理することで、管理の手間を削減するとともに、BCP対策や柔軟性が上がることによる働き方改革の実績が出てきています。アグファブースでは信頼と実績のあるアグファクラウドワークフローのユーザー事例や導入効果などをご紹介します。

APOGEE Drive アポジー・ドライブ

アポジー・プリプレスと連携可能なクラウド型ファイルストレージサービスをご紹介します。サブスクリプションにより、常に最新バージョンをご提供します。最新バージョンでは、アサンティやアムフォティスと連携が可能です。

APOGEE Drive AutoPilot アポジー・ドライブ オートパイロット

「プリプレスのファクトリーオートメーション」を実現するクラウド製品をご紹介します。アポジーの機能拡張ツールであるオートパイロットは、円滑なプロダクションフローを実現する高いカスタマイズ機能を提供します。例えば、入稿された様々なファイル情報を読み取り、様々な条件や情報から各社のフローにあわせたプロセスを実行します。クラウドワークフロー「アポジー・クラウド」やワイドフォーマットワークフロー「アサンティ」とAPIによる連動から、オペレーションフリーを目指した新たなプリプレス工程の自動化を提供します。

Sublima スブリマ

導入成功率100%印刷会社の営業改革を実現する高精細スクリーニング。アグファが主催している高精細印刷コンテスト「Sublima+ コンテスト 2022-2023」の受賞作品をギャラリーにて展示します。

SPIR@L スパイラル

インキ削減を目的とした新たなスクリーニング。従来のインキ削減は、FMスクリーニングやインキセーブソフト、それらに付随するICCプロファイルなどによる色変換が主流でしたが、アグファ独自の技術による専用「SPIR@L」をサブスクリプションで提供します。特殊なスパイラルで形成されたスクリーニングを使用することで、物理的にドットゲインやインキ膜厚などをコントロールし、インキ削減を実現します。また、アポジーインキセーブ機能と組み合わせることで、さらなるインキ削減効果が得られます。

Amfortis アムフォティス

新たにパッケージ印刷向けワークフロー「Amfortis」を開発しました。JDFをベースとしたワークフローでPDFやAIファイルをサポートし、アポジー・プリプレスで培ったプリプレスの自動化やデータチェック機能を搭載。サブスクリプションで提供するアムフォティスの主な特長は、パッケージ印刷に必要な製版工程の自動化を支援します。ステーション番号やカラーバーなどのマークを一括管理し、条件による自動配置が可能です。面付け工程では、CADデータを参照した絵柄データの自動配置、ネスティングなどの自動・手動の

面付け機能などパッケージ印刷に必要な機能を多数搭載しました。更にパッケージ印刷でのWeb校正・承認システムを機能拡張で提供します。

また、従来のオフセット印刷に限らず、アグファのワイドフォーマットインクジェットプリンターとの接続にも対応しており、デジタル印刷の展開を支援します。

ワイドフォーマットUVインクジェット

ANAPURNA アナプルナ / **JETI** ジェット・アイ

1台でノベルティや大型サインに対応できる多機能UVインクジェットソリューション「ANAPURNA」シリーズや厚盛、ニス、プライマー機能搭載した高機能・高生産インクジェット「JETI」シリーズによる印刷サンプルを多数ご紹介します。

また、さらに生産性が向上したJETI TAURO UHS、ソフトサイネージ用インクジェット「AVINCI（アヴィンチ）」をパネル展示します。

NEW ASANTI 5.3 アサンティ 5.3

ワイドフォーマットインクジェットプリンタ向けの本格的ワークフローRIPの最新版を紹介します。バージョン5.3では、プリフライト、自動マーク配置、自動ネスティング、タイリング、カット機連携など多彩な機能に加えて、自動面付け機能を強化しました。新機能により印刷前のマニュアル作業を軽減し、インクジェットプリンタの生産性を向上します。

NEW ANAPURNA1502 UVインク アナプルナ1502 UVインク

プライマー不要でアクリルにしっかり密着する新インクをリリースしました。クロスカットやカット時のチッピングに対する耐久性が大幅に向上しました。対応するプリンターはANAPURNA Hybridシリーズです。

アグファについて

アグファ・ゲバルト グループ（本社：ベルギー、モーツェル）は、世界有数のイメージングメーカーであり、世界 40 の国と地域に支社を置き、100 カ国以上でグローバルに展開しています。印刷業界および医療用の写真・デジタル画像システム、などの各事業を展開しています。アグファのグラフィックシステム製品としては、プリプレス工程で必要とされる刷版、ケミカル、自動現像機を始め、カラーマネージメントシステム、CTP システム、ワークフローシステム、インクジェットプリンタ、インクに至る総合デジタルソリューションが含まれています。

近年では、現像レスプレート「アズーラ」による速乾印刷や業界初のクラウドワークフロー「Apogee Cloud」など、革新的なソリューションを提供している印刷業界のリーディングカンパニーです。

日本アグファ・ゲバルト株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-1 大崎ニューシティビル 1 号館 5 階 TEL 03-5487-8253 FAX 03-5487-8256

このプレスリリースに関するお問い合わせ先：

日本アグファ・ゲバルト株式会社

経営企画室 マーケティング&コミュニケーション担当 大岡 晶

TEL : 03-6420-2010 FAX : 03-6420-2011